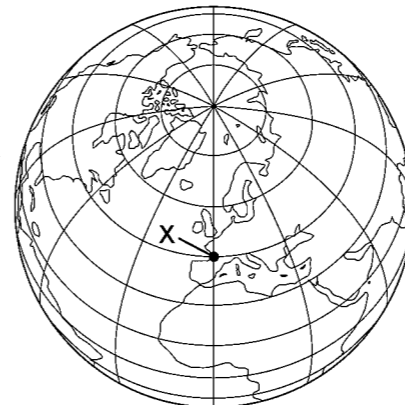


1 1～3の問いに答えなさい。

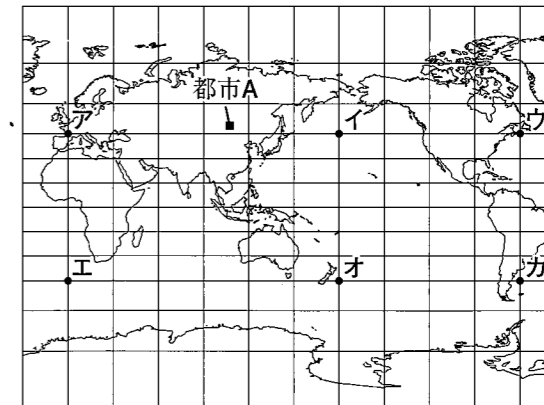
1 世界の諸地域に関する(1), (2)の問いに答えなさい。

(1) 次の資料は地球を立体的に表した模式図である。また地図は世界全体を表したものであり、資料、地図ともに、緯線は15度、経線は30度間隔で示している。これに関する下の①, ②の問いに答えなさい。

資料



地図



① 資料中の地点Xを視点の中心とすると、陸が多く見える。これに関連する次のa, bの問いに答えなさい。

- a 地点Xの位置として適当なものを、地図中の地点ア～カから一つ選び、記号で書きなさい。
- b 地点Xから最も遠い地点を視点の中心とすると、海が多く見える。地球上で地点Xから最も遠い地点の位置として適当なものを、地図中の地点ア～カから一つ選び、記号で書きなさい。

② 次の文章は、地図中のある国の首都である都市Aでみられる近年の変化についてまとめたものである。文章中の「Y」に当てはまる語句を書きなさい。また、「Z」に当てはまる内容を、「人口」という語句を使って、簡潔に書きなさい。

右の写真は、都市Aで撮影されたものである。写真中の「ゲル」とは、本来、牧草を求めて家畜とともに移動する「Y」を行う人々が住む組み立て式テントである。都市Aでは、高層住宅が目立つ都心を取り囲むように、ゲルが分布する地区が拡大している。その理由は、社会の変化に伴って「Y」をやめて都市Aに移住したが、住宅不足のためにゲルに住み続ける人が多いためである。都市Aでは、主に発展途上国で起きている、大都市に「Z」という傾向を、国の特色とともにみることができる。

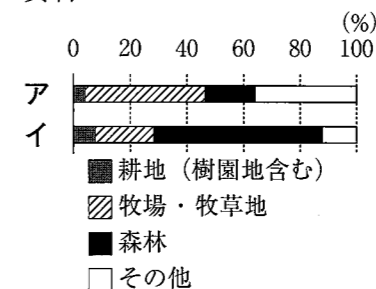


(2) 次の資料I～IIIは、オーストラリアとブラジルについてのものであり、資料Iは人口(2021年)を、資料IIは土地面積に占める耕地(樹園地含む)、牧場・牧草地、森林の面積の割合(2020年)を、資料IIIはエネルギー消費量と二酸化炭素排出量(2022年)の関係をそれぞれ示したものである。ブラジルを示したものを、資料II中のア、イと資料III中のウ、エからそれぞれ一つずつ選び、記号で書きなさい。

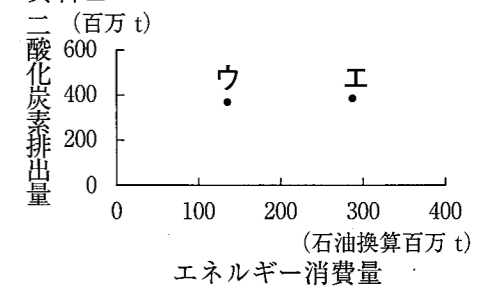
資料I

	人口 (千人)
オーストラリア	25 921
ブラジル	214 326

資料II



資料III



(資料I～IIIは『データブック・オブ・ザ・ワールド2024』より作成)



2 1～3の問いに答えなさい。

1 歴史のとらえ方や調べ方に関する(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 社会のしくみの特徴による時代区分の一つに古代がある。日本の古代の特徴について説明した文として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 武士が台頭して武家政権が成立し、武士による支配が次第に全国へ広まった時代
- イ 複雑な国際情勢の中で開国し、法律や制度等を整備し、国家のしくみを整えた時代
- ウ 戦後の混乱の中から民主的な文化国家を目指し、再建と独立の道を歩みはじめた時代
- エ 東アジアの制度にならって国家のしくみを整え、天皇や貴族による政治が展開された時代

(2) ある学級で太平洋戦争についての調べ学習をしており、G班は「戦時中に起きた甲府空襲によって、甲府市に住んでいた人にはどんな被害があったのだろうか?」をテーマにして、レポートを作成することになった。レポートを作成する際に用いる資料として適当なものを、次のア～オから二つ選び、記号で書きなさい。

- ア 戦時中に甲府市で暮らしていた人が自身の体験を書いた日記
- イ 戦時中に甲府市で行われた立憲政友会による演説会を撮影した写真
- ウ 戦時中における甲府市の市街地を表した地図
- エ 戦時中に甲府市から満州へ移住した人数の推移を示したグラフ
- オ 戦時中に甲府市で日本初のストライキが起きたことを報じた新聞記事

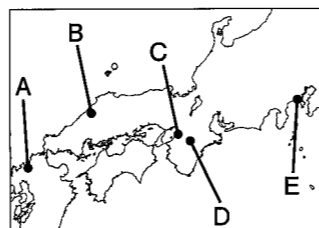
2 日本や世界の歴史に関する(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) インダス文明、エジプト文明、中国文明、メソポタミア文明のすべてに共通する特徴として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 神殿や宮殿を持つ都市の建設
- イ 赤道周辺の熱帯の地域で発展
- ウ 農耕や牧畜に適した土地の存在
- エ 固有の文字の発明と使用

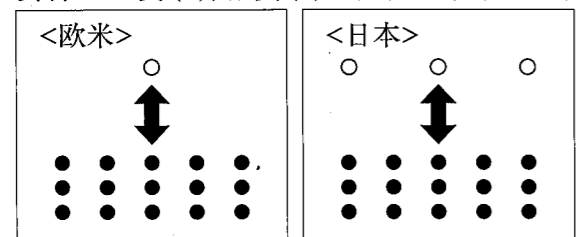
(2) 足利尊氏と対立した後醍醐天皇は、京都から吉野に逃れて皇位の正統性を主張したため、二つの朝廷が争う、南北朝の内乱が始まった。吉野について述べた文として正しいものを、次のア～オから一つ選び、記号で書きなさい。また、吉野の位置を下の地図中のA～Eから一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 吉野は、京都から数百km離れているため、公家の影響を受けにくい。
- イ 吉野は、大陸に近く、海に面しているため、中国などと貿易がしやすい。
- ウ 吉野は、町衆による自治が行われているため、商工業が発達している。
- エ 吉野は、日本有数の銀山があるため、貨幣の材料を得やすい。
- オ 吉野は、山に囲まれているため、守りやすく攻められにくい。



(3) 幕末の日本が、経済面で混乱した要因の一つに、日本の金貨が海外へ大量に流出したことがあげられる。この現象が起きた理由を、資料Ⅰをもとに、「外国人が欧米から日本に銀貨を持ち込むことで、～ため金貨が海外へ大量に流出した。」という形で、簡潔に書きなさい。また、資料Ⅱを参考にして、金の流出を防ぐために幕府が行った対策と影響について述べたメモ中のM、Nの〔 〕に当てはまる語句を一つずつ選び、記号で書きなさい。

資料Ⅰ 金貨(○)、銀貨(●)の交換比率(イメージ)



資料Ⅱ 小判の重量と金含有率の推移

年	小判名	小判の重量(g)	金含有率(%)
1859	安政小判	9	57
1860	万延小判	3	57

(「貨幣博物館」常設展示図録より作成)

<メモ>

- ・幕府は対策として、小判を改鑄し、万延小判を製造した。この小判は、前年に鑄造された安政小判と比較すると、金含有率は同じだが、小判の重量は軽くなっている。
- ・上記のことから、幕府は金含有量をM(ア 多く イ 少なく)した小判に改鑄するという対策をしたことがわかる。
- ・しかし、小判の価値が下がったことで、物価がN(ウ 上昇 エ 下落)し、人々の生活は苦しくなったという影響が出た。

(4)

(4) 8世紀から16世紀における日本の「土地」に関わるできごとについて述べた次のア～オの文を、年代の古い順に並べ、記号で書きなさい。なお、解答用紙にしたがい答えること。

- ア 朝廷は、新たに開墾した土地であれば、開墾した者が永久に所有することを初めて保障した。
- イ 惣は、共同で利用する用水や山野の管理をしたり、他の村と境界をめぐる交渉をしたりした。
- ウ 寺社などに土地を寄進することを始めた地方の武士は、その土地の管理者となり、支配を進めた。
- エ 阿比河荘の農民は、地頭の乱暴を荘園領主に訴えるため、片仮名書きの訴状を完成させた。
- オ 検地の結果、百姓は耕作の権利を保障されたが、石高に応じた年貢を納める責任を負った。

3 次の表は、今(2025年)から〇〇年前に起きた日本や世界の主なできごとを示したものである。これに関する(1)～(3)の問いに答えなさい。

今から〇〇年前	年	主なできごと
150年前	1875	日本とロシアとの間で、①樺太・千島交換条約が結ばれる。
100年前	1925	日本で普通選挙法が成立する。
80年前	1945	日本で②GHQ(連合軍総司令部)による民主化政策が始まる。
60年前	1965	③ベトナム戦争が始まる。
35年前	1990	④東西に分断されていたドイツが統一される。

(1) 下線部①に関連して、次の【カードP】及び下の〔 〕中のカードは、樺太・千島交換条約、サンフランシスコ平和条約、日露通好条約(日露和親条約)、ポーツマス条約の4つの条約のいずれかで定められた領土に関する内容を示したものである。また、下の〔 〕は、4つのカードのうち3つを年代の古い順に並べたものである。〔 〕中に【カードP】を加える場合、どこに加えるべきか。〔 〕中のA～Dから一つ選び、記号で書きなさい。

**【カードP】**  
日本国は千島列島と樺太の一部及びこれに近接する諸島に対するすべての権利を放棄する。

古い

A

千島列島の択捉島以南を日本領、ウルップ島以北をロシア領とする。

B

千島列島のシムシュ島以南、ウルップ島以北の千島列島を日本領、樺太全域をロシア領とする。

C

ロシアは、北緯50度以南の樺太と、その付属の諸島を日本に譲渡する。

新しい

D

(2) 下線部②に関連して、資料Ⅰは日本における1938年と1949年の自作地と小作地の割合を示したものである。また、資料Ⅱは資料Ⅰの変化の背景となったGHQからの指令の一部であり、資料Ⅲは資料Ⅱの指令により日本政府が取り組んだ政策に関する風刺画である。資料Ⅰで自作地の割合が変化した理由を、次の【条件】に従って簡潔に書きなさい。

- 【条件】**・資料Ⅰの自作地の割合の変化に触れること。  
・資料Ⅱの指令により、日本政府が取り組んだ政策の名称と内容に触れること。  
なお、資料Ⅱを読み取る際の参考として、資料Ⅲを活用してもよい。

資料Ⅰ 自作地と小作地の割合

年	自作地(%)	小作地(%)
1938	53.2	46.8
1949	87.0	13.0

(「農林省統計調査局資料」より作成)

資料Ⅱ GHQからの指令(一部)

- 日本政府は、次の諸計画を内容とする案を本司令部に提出すべし
- ・耕作せざる所有者より農地を適正価格をもって買取する制度
  - ・小作者収入に相応せる年賦償還による小作人の農地買取制
- 注) 年賦償還とは分割払いのこと。

資料Ⅲ 風刺画



(3) 下線部の③、④に関連して、これらのできごとについて述べた、次のR、Sが正しい場合は○、誤っていれば×をそれぞれ書きなさい。

- R ベトナム戦争では、アメリカ軍の爆撃機が、沖縄のアメリカ軍基地から北ベトナムへ出撃した。
- S 東西ドイツ統一の前年、ベルリンの壁が取り壊され、アメリカとソ連の首脳は冷戦の終結を宣言した。

(5)

3 1～3の問いに答えなさい。

1 私たちと現代社会に関する(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 2015年、国連総会において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）について説明した文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で書きなさい。

- ア SDGsは、「宇宙船地球号」を理念にしており、一部の国や地域の反対もあったが、賛成多数で採択された。
- イ SDGsは、持続可能な政治発展を目指す目標であり、「人間の安全保障」の考え方は、含まれていない。
- ウ SDGsは、2040年までに達成を目指す目標であり、「かけがえのない地球」の考え方に基づいている。
- エ SDGsは、地球上の「誰一人取り残さない」を理念にしており、目標達成には国だけではなくNGOや企業などの取り組みも重要である。

(2) 次の資料は、観光客増加による市民公園周辺の渋滞の解消策として提案された、公園の入場料をめぐる市民の意見対立を、効率と公正の考え方に着目し整理したものである。資料中の **A** に当てはまる内容を、「機会」という語句を使って、簡潔に書きなさい。

効率の考え方にに基づく意見	公正の考え方にに基づく意見
入場料徴収で観光客が減り、公園周辺の渋滞による無駄な待ち時間が解消されるなら、市民公園の入場料徴収は、やむを得ない。	公園周辺の渋滞解消が目的であっても、市民が <b>A</b> ため、入場料徴収は、避けるべきだ。

2 私たちと政治に関する(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の発言①、②は、新しい人権の考え方に基づき主張されたものである。それぞれの発言で主張されている新しい人権の考え方を、下のア～エから一つずつ選び、記号で書きなさい。

<発言①> 祖父は医師から、病気の告知を受けた。祖父は、手術の効果や危険性ととも終末期医療などについても、十分な説明を受けた。そのうえで、祖父は、どのような医療を受けるかは、自分の意志で選択したいと語った。

<発言②> インターネット上に、私の名前、住所などの個人情報、知らない間に公開されているのを見つけた。私は、親と相談して警察に連絡し、さらにサイトの管理者に掲載情報の削除を依頼した。

- ア 自己決定権      イ 生存権      ウ プライバシーの権利      エ 知る権利

(2) 日本とアメリカの政治について説明した文として正しいものを、次のア～カから三つ選び、記号で書きなさい。

- ア 日本はアメリカと同様に、立法権を担う議員と行政権を担う長を国民の直接選挙で選ぶ。
- イ 日本の首相とは異なり、アメリカ大統領には、国の議会を通過した法案を拒否する権限がある。
- ウ 日本の首相はアメリカ大統領とは異なり、国の議会（衆議院）を解散する権限がある。
- エ 日本の国会は、アメリカの国の議会と同様に、二院制である。
- オ 日本はアメリカとは異なり、最高裁判所のみには違憲立法審査権（違憲審査権）がある。
- カ 日本はアメリカと同様に、裁判に国民が参加する制度がない。

(3) 次の資料は、内閣が提出したある法律案の衆議院と参議院の議決結果と法律の成立までの流れを示したものである。このような法律案の議決過程をたどった本国会に関して、一般的に考えられることを説明した文として適当なものを、下のア～オから二つ選び、記号で書きなさい。

衆議院		参議院	
日時	内容	日時	内容
2013年4月19日	委員会でも法律案可決	2013年4月23日	衆議院から法律案受領
2013年4月23日	本会議でも法律案可決	-	委員会での議決なし
2013年6月24日	本会議でも法律案再可決 法律成立	-	本会議での議決なし

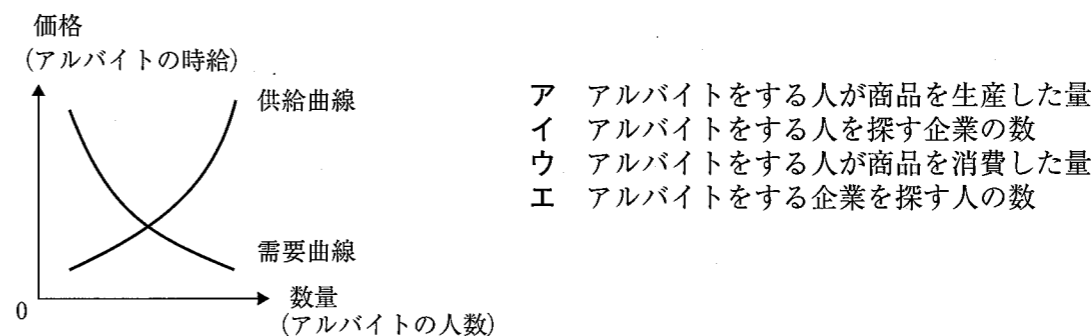
- ア 本国会で審議された資料中の法律案は、提出から成立までの期間が歴代で最短である。
- イ 本国会の衆議院では、与党よりも野党の議員数の方が多い。
- ウ 本国会の参議院では、与党よりも野党の議員数の方が多い。
- エ 本国会は臨時会（臨時国会）であり、会期中に参議院議員通常選挙が行われている。
- オ 本国会の両議院で異なる内閣総理大臣を指名した場合は、両院協議会が開催される。

3 私たちと経済に関する(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) POS（販売時点情報管理）システムについて説明した文として適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 商品のバーコードを読み取った時点で、どの商品がいつ、いくらで、いくつ売れたかといった情報を把握するシステム。
- イ 商品を販売した時点で、現金の支払いではなく、バーコード決済等を利用して、商品を購入した場合の決済情報を管理するシステム。
- ウ 商品をインターネットで注文した時点で、注文した商品が宅配業者から自宅に届く日時を指定するシステム。
- エ 商品のQRコードを読み取った時点で、生産者、生産日などの情報や商品がどのような経路で運ばれてきたかについて確認するシステム。

(2) 次の資料は、競争が十分に維持されている市場での需要と供給の関係を、模式的に示したものである。資料中の価格をアルバイトの時給、数量をアルバイトの人数と考えた場合、需要、供給に当たるものを、下のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で書きなさい。



(3) 次のア～エは、所得税の課税方法について生徒が構想したものである。累進課税の考え方を表しているものとして最も適当なものを、ア～エから一つ選び、記号で書きなさい。

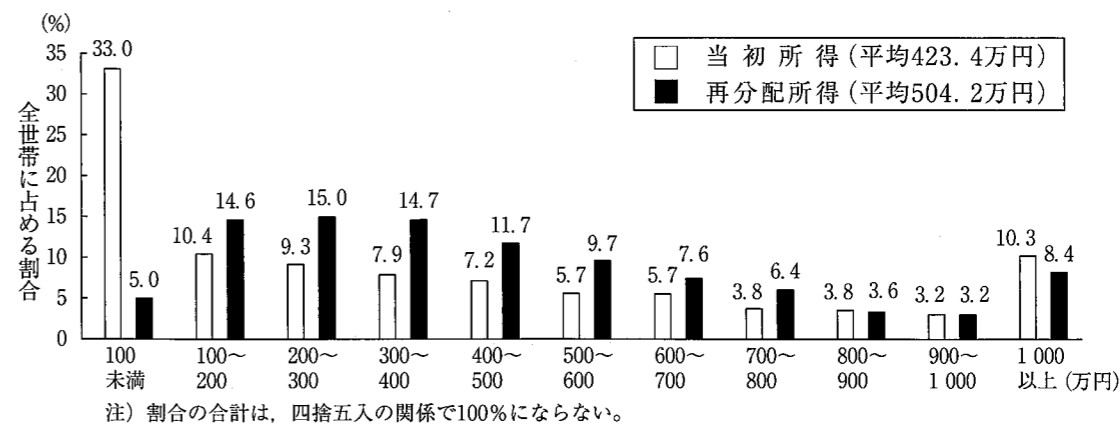
	課税される所得の金額	所得税額
●さん	600万円	100万円
▲さん	300万円	100万円
■さん	100万円	100万円

	課税される所得の金額	所得税額
●さん	600万円	240万円
▲さん	300万円	54万円
■さん	100万円	6万円

	課税される所得の金額	所得税額
●さん	600万円	300万円
▲さん	300万円	0円
■さん	100万円	0円

	課税される所得の金額	所得税額
●さん	600万円	180万円
▲さん	300万円	90万円
■さん	100万円	30万円

(4) 次の資料は、所得再分配による所得階級別の世帯分布の変化を示したものである。当初所得と再分配所得の変化の要因とその効果を、資料から読み取れることを根拠にしながら「社会保障」、「格差」という語句を使って、簡潔に書きなさい。



〔令和3年所得再分配調査〕より作成

4 ある学級では、班ごとに「世界遺産とその遺産がある地域」をテーマに設定し、学習することにした。これに関する1, 2の問いに答えなさい。

1 1班はテーマを「世界遺産の多い国々」に設定した。次の資料は、各国を世界遺産の登録件数が多い順に並べ、またその国の代表的な世界遺産を示したものである。これに関する(1)~(3)の問いに答えなさい。

国名	件数	代表的な世界遺産	国名	件数	代表的な世界遺産
イタリア	60	フィレンツェ歴史地区	フランス	53	パリのセーヌ河岸
中国	59	万里の長城	スペイン	50	コルドバ歴史地区
ドイツ	54	ケルン大聖堂	インド	43	アジャンター石窟群

(ユネスコウェブサイトなどより作成)

(1) 1班は、上の資料中の6つの国に関連する内容について調べた。調べた内容を説明した文として正しいものを、次のア~カから三つ選び、記号で書きなさい。

- ア 中国の万里の長城は、北方の異民族の侵入を防ぐためのものである。
- イ 資料中のヨーロッパの国はすべて、2023年時点で、ヨーロッパ連合の加盟国である。
- ウ インドのアジャンター石窟群は、大航海時代にコロンブスが発見した。
- エ 資料中のアジアの国の間には、2023年時点で、境界が未確定になっている場所がある。
- オ ドイツのケルン大聖堂で、第一次世界大戦の講和会議が開かれた。
- カ 資料中のヨーロッパの国の中には、2023年時点で、日本よりも人口の多い国がある。

(2) 1班は、世界遺産「パリのセーヌ河岸」にフランス革命にまつわる広場が含まれていることに気付き、調査を進める中で右の資料を見つけた。資料中の石が意味しているものを明らかにした上で、この資料が表している革命後の社会について、「特権」という語句を使って、簡潔に書きなさい。



(3) 1班は、世界遺産について調べる中で、登録基準に関心をもち、見つけた資料をもとに班で会話をしている。これに関する①, ②の問いに答えなさい。

さとし：10個の登録基準のうち、基準6の「顕著な普遍的価値を有する出来事(行事)、生きた伝統、思想、信仰、芸術的作品、あるいは文学的作品と直接または実質的関連がある。」にのみ、他の基準とあわせて用いられることが望ましいと書かれています。

わかな：ですが、基準6のみを理由に登録されている世界遺産があり、**P**によるユダヤ人などへの迫害に関するポーランドの「アウシュビッツ・ビルケナウ」、アフリカの人々を**Q**として、南北アメリカ大陸のプランテーションに送り出す拠点となったセネガルのゴレ島がありました。この他に、日本の世界遺産である原爆ドームが該当すると資料にあります。

かずや：この3つの例は、人種差別・**Q**貿易・戦争や紛争など、歴史上で犯した過ちを記憶し、繰り返さないよう教訓とする遺産のように感じます。「負の遺産」の世界遺産もあるんですね。

① 上の会話文中の**P**に当てはまる人物を次のア~エから、**Q**に当てはまる語句を下のオ~クから一つずつ選び、それぞれ記号で書きなさい。

- P: ア ムツリーニ      イ ヒトラー      ウ チャーチル      エ ローズベルト
- Q: オ 農場主          カ 労働者          キ 奴隷              ク 資本家

② 下線部①に関連して、第二次世界大戦について述べた、次のX, Yが正しい場合は○、誤っていれば×をそれぞれ書きなさい。

- X ドイツは、ソ連と不可侵条約を結び、ポーランドに侵入した。これを受けてイギリスとフランスはドイツに宣戦し、第二次世界大戦がはじまった。
- Y アメリカ・ドイツ・ソ連の首脳は、ドイツのポツダムで会談し、ソ連が日本に対して参戦することなどを秘密のうちに取り決めた。

2 2班はテーマを「日本で世界遺産がある地域」に設定した。次の資料は、2班が興味をもった日本の世界遺産についてまとめたものである。これに関する(1)~(5)の問いに答えなさい。

世界遺産名	都道府県名	採択年	世界遺産の区分
①小笠原諸島	東京都	2011年	自然遺産
②平泉- <sup>ぶつこくど</sup> 仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群-	岩手県	2011年	文化遺産
③富士山-④信仰の対象と芸術の源泉-	⑤山梨県・静岡県	2013年	文化遺産

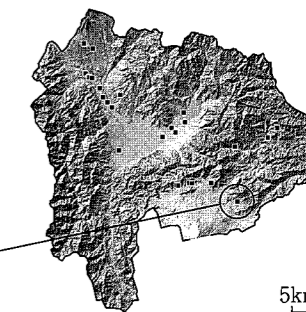
(1) 下線部①に関連して、2班は小笠原諸島の登録理由について調べた。小笠原諸島について説明した文として正しいものを、次のア~エから一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 海に突き出すように延びた半島は、多くの希少種や固有種を含む幅広い生物種が生息・生育するなど、生物の多様性を維持するために重要な地域である。
- イ 東アジアで最大の原生的な落葉広葉樹のブナ林があり、世界の他の地域のブナ林よりも多様性に富んでいる地域である。
- ウ 東京都心から約1000km南に位置し、これまで一度も大陸と陸続きになったことがないため、固有種と現在も進行している生物の進化が見られる地域である。
- エ 亜熱帯の植物から始まり、山頂付近には冷温帯性の草原や湿原、亜高山帯の低木林と連続する植生が見られ、日本の自然植生が凝縮されている地域である。

(2) 下線部②に関連して、2班が平泉について調べたところ、浄土への憧れから寺院が造られたことが分かった。奥州藤原氏ゆかりの平泉にある建築物を、次のア~エから一つ選び、記号で書きなさい。

- ア 高德院大仏殿      イ 中尊寺金色堂      ウ 円覚寺舍利殿      エ 平等院鳳凰堂

(3) 下線部③に関連して、2班は富士山について調べる中で、次の地図記号を見つけた。右の地図は、山梨県におけるこの地図記号の分布を示したものである。地図記号の分布に着目して、この地図記号の名称を、下のア~エから一つ選び、記号で書きなさい。



[地図記号]



5km

(地理院地図より作成)

- ア 城跡
- イ 採鉱地
- ウ ダム建設碑
- エ 自然災害伝承碑

(4) 下線部④に関連して、2班は信仰について考える中で、仏教、キリスト教、イスラム教の違いに興味をもち調べた。仏教のおこりに関連の深いものを、次のア~カから二つ選び、記号で書きなさい。

- ア ユダヤ教の指導者批判      イ アッラーへの服従      ウ バラモン身分制度批判
- エ シャカ                      オ 唯一の神                      カ 預言者

(5) 下線部⑤に関連して、2班はシカによる被害について調べる中で、資料I~IIIを見つけた。これらの資料を関連付けてわかる取り組み(~)とその効果(…)を、「シカを捕獲し、~ことで、…につながる。」という形で、簡潔に書きなさい。なお、一般的にジビエとは、食べるために捕獲の対象となる野生の鳥や獣、またその肉のことを言う。

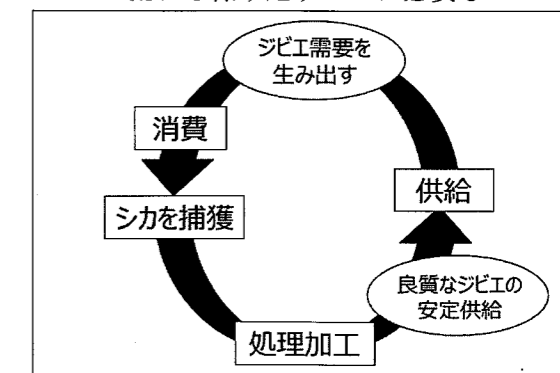
資料I シカによる被害に関するインターネット記事の見出し      資料III シカを捕獲し消費するまでの流れと、流れを繰り返すために必要なこと

富士山麓の自然を野生シカの食害から守れ！  
山梨のジビエ施設好発進

資料II 山梨のジビエ施設の説明

富士山ジビエセンター「DEAR DEER」では、野生鳥獣の処理加工にとどまらず、ジビエの販売や地産地消、ジビエ文化について学ぶことができます。近年深刻化する野生鳥獣による食害や、…(中略)…といった問題に対処すべく、2024年7月17日にオープンしました。

注) deerとはシカのこと。



(資料Iは、共同通信社2024年11月3日記事より、資料II, IIIは、農林水産省ウェブサイトなどより作成)